令和3年度第4回TCVBミーティング 開催のご案内

人のつながりをまちの個性に! 魅力ある東京であるために

感染症拡大の影響もあり、東京の人口は減少に転じるという大きな変化を迎えました。東京に拠点を置くメリットが感じら れずに人口減少が続くことになれば、東京の魅力が無くなり、ひいては衰退することに繋がりかねません。マイクロツーリズムが 注目される今、地域住民が愛着を持てる街であり続けるために今、何が必要なのか?講演者の皆様からの事例紹介、提 言を基に、「地域のつながり・コミュニケーション」の視点から、皆様と一緒に考えていきたいと思います。是非ご視聴ください。

日時

2021年 9 月 30 日(木) 15:00~16:30

※お申込み後に視聴方法をご案内します

オンライン(Zoomによるライブ配信) 申込 期限

参加

費

TCVB替助会員:無料

TCVB非賛助会員: 2,500円/名

2021年9月27日(月)正午

下記よりお申込みください。

https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02rz3divenv11.html

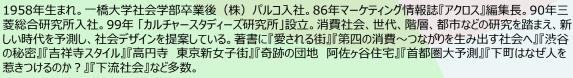


プログラム(予定)

第1部

講演「これからの『愛される街』とは」

● カルチャースタディーズ研究所主宰 三浦 展(みうらあつし)氏



これからの東京が「愛される街」となるのに必要なこととはなにか?マイクロツーリズムの観点等も踏まえ、ご講演いただきます。

第2部

事例紹介「コロナ禍にいきる、ヒトの"つながり"」

都内における事例紹介として、豊島区池袋周辺で活躍する地域のプレイヤーとJR東日本の山手線ブランド「東 京感動線」が連携し、JR池袋駅にローカルコンテンツを集めた「池袋ローカルゲート(2020年春実施)」等の取組 みと、そこから見えてきた地域の"つながり"について、ご紹介いただきます。



●東日本旅客鉄道株式会社 東京支社 山手線プロジェクト 服部 暁文(はっとり あきのり)氏

1983年東京都生まれ。東京工業大学/スウェーデン王立工科大学/アアルト大学にて建築・都市デザインを学ぶ。一級建 築士。JR東日本に入社後、駅をテーマにした研究会「エキラボ」を主宰。北欧より帰国後、山手線の探求を進め、社内に 山手線プロジェクトを発足、「東京感動線」ブランドを設立。「西日暮里スクランブル/エキラボniri」「新大久保K,D,C,,,,」など 多数のプロジェクトを推進。山手線をやわらかくしたい。東京工業大学大学院博士後期課程在籍。時代毎の山手線駅の 都市的変遷について研究している。



● としま会議 代表、RYOZAN PARK インキュベーションマネージャー 中島明(なかじま あきら)氏 1976年生まれ。千葉市出身、東京都豊島区在住。関係構築と場づくり、共創型プロジェクトを専門とし、テーマコミュニ ティからローカルコミュニティまで、企業・行政・アーティスト他、様々なプレーヤーとプロジェクトを共にしてきた実績を持つ。 池袋界隈では、2014年からまちの人々を発掘・紹介するとしま会議をスタート。これまで、200名を超えるまちの新しい 動きを紹介するとともに、コラボレーションを促してきた。また2018年よりRYOZAN PARKのインキュベーションマネー ジャーも務め、2020年「池袋ローカルゲート」を企画・プロデュース、2021年には、駅とまちとをつなぐ「まちの案内人育成 講座 TOKYO SEEDS COLLEGE」にてナビゲーターを務める。現在、豊島区基本構想審議会で委員を務めている。

(内容、講演者等は変更となることもあります)

主催・問合せ先

公益財団法人 東京観光財団 (TCVB) 地域振興部事業課

お問い合わせ:佐々木/河内/丹下/久芳

TEL: 03-5579-2682 FAX: 03-5579-8785 e-mail: chiiki@tcvb.or.jp

